

# 第18号 まんが王国とっりの今をお届けする まんが王国とっとり 話題あ・れ・こ・れ

バックナンバー公開中！  
「鳥取県とりネット」まんが王国とっりの  
ページで閲覧できます！  
<https://www.pref.tottori.lg.jp/241753.htm>

## パリのジャポニスムに谷口ジローの屏風絵を出展



◀エントランスに展示されている屏風絵

日仏友好160周年となる今年、日本文化紹介イベント「ジャポニスム2018」がフランスの首都パリを中心に開催されています。まんが王国とっとりも平成30年10月18日から27日の10日間、このイベントに参加し、パリ日本文化会館1階のエントランスロビーに「描くひと 谷口ジローのふるさと 鳥取屏風絵」を出展しました。谷口ジローの作品に描かれた鳥取の四季の風景写真と複製原画を屏風絵風に組み合わせて幅約9mの壁面に展開し、来場者を圧倒するとともに、鳥取県を印象づけました。合わせて期間中の2日間、因州和紙による切り絵と紙すきのワークショップも開催し、鳥取の伝統文化を紹介しました。

## 仁風閣に期間限定 「谷口ジローまんがの部屋」を開設

『魔法の山』という谷口ジロー作品には、鳥取市にある明治の洋風建築・仁風閣が舞台として描かれています。この国指定重要文化財の一室に平成30年10月18日から11月11日まで、複製原画17点の展示とコミックス63冊を配架した「谷口ジローまんがの部屋」を開設しました。木々が色づきはじめた秋のひととき、多くの人々がゆかりの地で、谷口作品を手にとって味わいました。



## 因幡万葉歴史館で開催 里中満智子作品展 一時をこえる愛の言霊



大伴家持生誕1300年を記念して「里中満智子作品展 一時をこえる愛の言霊」が鳥取市国府町因幡万葉歴史館で平成30年8月2日から11月18日まで開催されました。漫画家、里中満智子さんが大伴家持を主人公に執筆中の「言霊の人大伴家持」の未発表原稿15点を含め原稿82点が展示されました。会期中の平成30年10月18日には来館者数が1万人を超え記念セレモニーが行われました。

◀オープニングセレモニーでは万葉衣装を着用

## 見どころ満載の 「まんが王国とっとり・土佐」を周遊！！

平成30年8月3日から8日の日程で、国土交通省のVJ（ビジットジャパン）地方連携事業を活用し、台湾、韓国、香港のメディアを対象とした、まんが王国広域周遊FAMトリップを行いました。高知県ではまんがが甲子園、海洋堂ホビー館等を取材。鳥取県では水木しげるロード、鳥取砂丘コナン空港、くらしフィギュアミュージアム等を取材しました。鳥取の夏の味覚満載の海鮮丼、ソウルフード牛骨ラーメンも食し、『見る、体験する、食べる』を満喫した6日間となりました！



▲くらしフィギュアミュージアムにて取材する取材班

## コナン空港に 米人気司会者コナン氏降臨



▲コナン空港で傘踊りをするコナン氏（中央）

「コナン」の作家本元を巡り、『名探偵コナン』の作者・青山剛昌氏のふるさと北栄町と舌戦を繰り広げていた米人気司会者コナン・オプライン氏が平成30年9月6日、鳥取県へ来県しました。米子鬼太郎空港から降り立ったコナン氏は北栄町の松本昭夫町長を訪ねて「仲直り」しました。帰路に立ち寄った鳥取砂丘コナン空港では、平井伸治鳥取県知事らが出迎え。伝統のしゃんしゃん傘踊りを披露し、コナン氏も見よう見まねで踊りの輪に加わりました。米子鬼太郎空港から鳥取砂丘コナン空港まで、鳥取県を西から東へと米国のコナン旋風が吹き抜けた一日となりました。

## 今年も盛大に開催 名探偵コナンまつり in まんが王国とっとり



毎年恒例の「名探偵コナンまつり in まんが王国とっとり」を平成30年8月18日、鳥取市のとりぎん文化会館で開催しました。今年は毎年出演している江戸川コナン役の高山みなみさん、毛利小五郎役の小山力也さんに加え、大人気キャラクター・安室透役の声優である古谷徹さんが出演。声優陣が撮影現場でのエピソードやアテレコなどを披露し、全国から集まった2千人のファンが名探偵コナンの世界を堪能しました。

## 喫茶ポアロの再現コーナー 完成記念に小山力也さんと古谷徹さんが訪問！

平成30年8月18日、鳥取砂丘コナン空港 喫茶ポアロの再現コーナー完成を記念して記念セレモニーが開催されました。セレモニーでは、毛利小五郎役の小山力也さんと安室透役の古谷徹さんが登場。特製のお皿にサインを書くなど、訪れたファンの方々も大いに盛り上がりしました。



▲鳥取砂丘コナン空港喫茶ポアロに展示されているのでぜひ見に来てね！

## 声優魂 目指すは全国の舞台！～まんが王国とっとりから夢をのせて～

まんが王国とっりの夏の風物詩「国際声優コンテスト「声優魂」 in まんが王国とっとり」を開催しました。

平成30年8月26日に米子コンベンションセンターで行われた決勝大会には、県内外10名の中高生が進出。鳥取市在住の漫画家 武田愛子さんの作品「ほなみ店長は働かない」※ココハナ（集英社）で連載中！のアテレコでは、みなさんがプロ顔負けの迫真の演技を披露しました。



### グランプリ

梅山 紗弥加（うめやま さやか）松江東高校 2年（中央）

### 審査員特別賞

田中 苑希（たなか そのか）鳥取西高校 1年（左）  
川内 彩愛（かわうち さえ）米子西高校 3年（右）

## 「孤独のグルメライブ」× まんが王国とっとり 谷口ジロー作品読書コーナーを設置



倉吉未来中心楽演祭プロジェクトみらい音楽堂スペシャル「孤独のグルメ」ライブ久住昌之&The Screen Tones in 倉吉未来中心が平成30年10月8日に開催されました。『孤独のグルメ』の漫画版は原作を久住昌之さんが担当、作画を鳥取県出身の漫画家・谷口ジローさんが担当しています。谷口ジロー作品には鳥取県を舞台にした作品も数多く、ライブや会場に訪れたお客様に読んでいただくために、開催される日に合わせ読書コーナーを設置しました。設置中は多くの方に読んでいただきました。

## webマンガ総選挙 第1位 四十七大戦！

「WEBマンガ総選挙2018」にて、鳥取県が主人公のマンガ「四十七大戦」が第一位になり、鳥取県から平井伸治鳥取県知事と鳥取県マスコットキャラクタートリピーのメッセージを贈りました。「四十七大戦」は、「コミック・アーススター」で連載されている都道府県擬人化マンガ。人口減少により崩壊の危機に直面する鳥取が日本の首都になるまでの、ご当地神「鳥取さん」の奮闘を描く。作者は一二三（ひふみ）氏。キャラクターは方言や名産品、県民性など各都道府県の個性を盛り込んでいるほか、社会問題なども描かれています。



▲平井伸治鳥取県知事お祝いコメント

キャンペーン特設サイト→<https://comic-earthstar.jp/works/47taisenSP/>

©パピエ・谷口ジロー／小学館 ©青山剛昌／小学館

発行 鳥取県庁まんが王国官房  
〒680-8570  
鳥取県鳥取市東町1-220  
TEL 0857-26-7238 FAX 0857-26-8307



まんが王国とっりの情報をチェック！  
@mangatottori



編集  
後記



「鳥取県ほど人の温かさを感じた場所はありません。8月下旬、今年の名探偵コナンまつりを観覧頂いた来場者から手紙をいただきました。手紙を書いたのは関東地方の女性。開催前後に県中部の観光施設で体調を崩したところ、施設の関係者やタクシードライバーから献身的な看病を受けたそうです。鳥取県の人々の温かさに触れる体験に名探偵コナンまつりが一役買ったとあって、担当者としては充実感がこみ上げてきました。手紙の後半には、この女性が次の来県計画を立てていることが記されていました。まんがの魅力発信と同時に、この女性のような鳥取県ファンを増やしていきたいです。(G.H)